

微分式ダクト火災検知システム

■概要

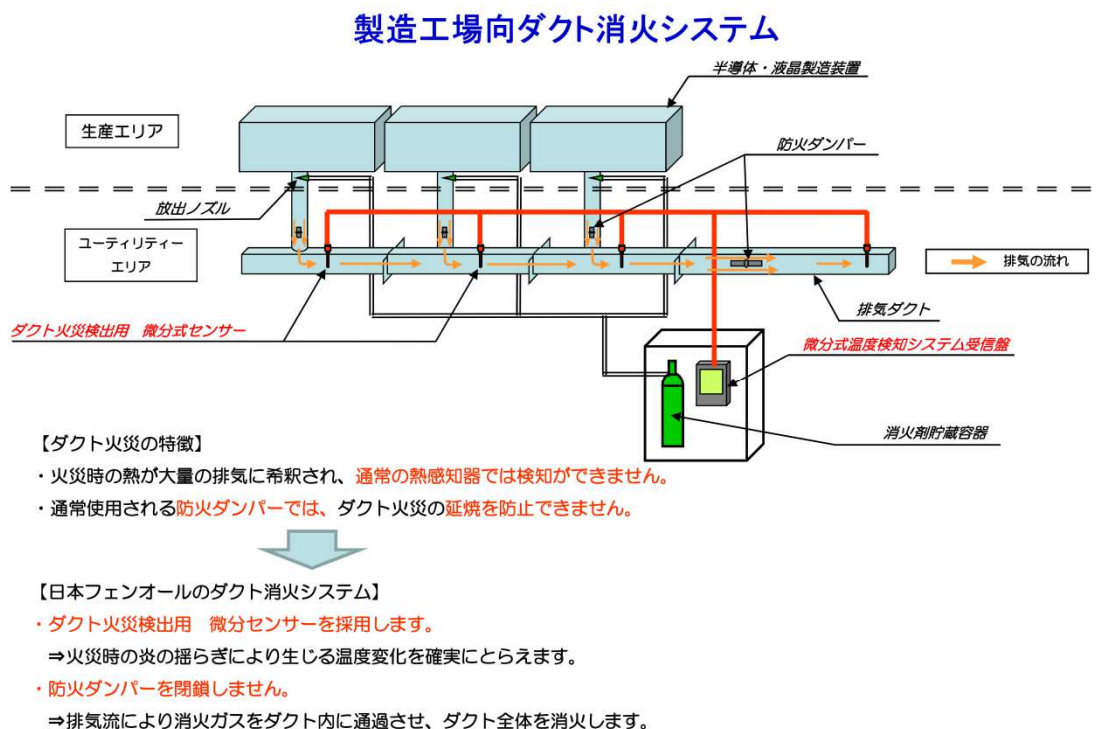
ダクト火災は、大量排気の影響で熱が希釈され、ダクト内の温度が上昇致しません。

そのため従来の温度検知器では、火災の検出が出来ませんでした。

弊社の微分式温度検知システムは、温度そのものではなく炎や熱のゆらぎによって生じた温度変化（上昇率：0.1℃/秒～2℃/秒）をとらえることで火災検出を可能に致しました。

■設置例

①温度上昇率検出機能を用いての消火装置連動設置例



②2点差温検出機能を用いた設置例

・吸気側の温度と排気側の温度の2点間の差が、予め設定された温度以上になった場合警報を発します。

集塵機火災の検出例

